

分配金再投資基準価額が最高値更新続く中国A株オープン

中国A株オープン
追加型投信／海外／株式

2020年12月9日

- ◎ 当ファンドの基準価額は、今年11月末に22,614円となりました。
- ◎ 設定来、合計で9,300円(税引前)の分配金をお支払いしております。これを考慮した分配金再投資基準価額は、設定日から301.5%上昇し、同期間の上海／シンセンCSI300指数(円換算)の上昇率181.5%を大幅に上回りました(今年11月末まで)。
- ◎ 当ファンドは、主に中国本土のA株(人民元建て株式)に投資するファンドです。

1. 設定来のパフォーマンス

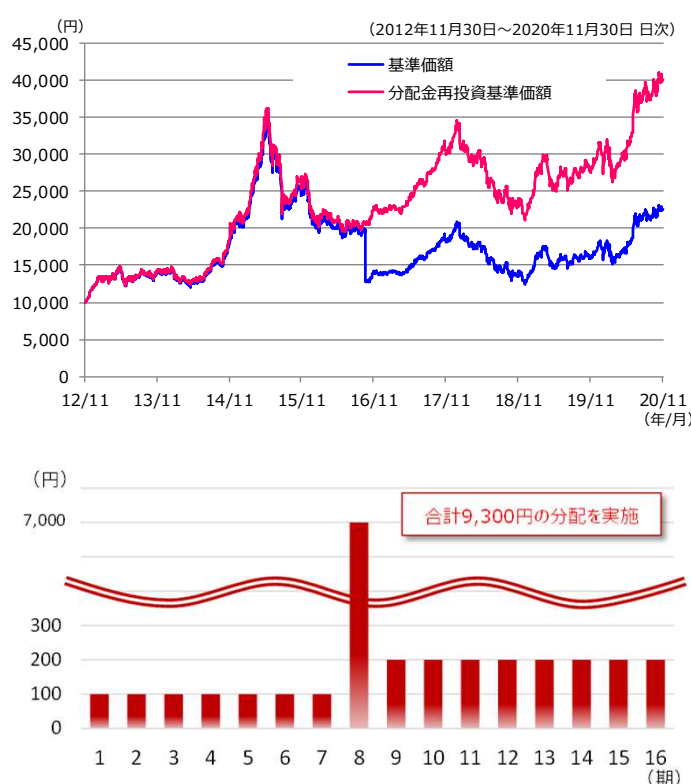
2012年11月30日に運用を開始した当ファンドの基準価額は、今年11月末に22,614円となりました。また、設定来、合計9,300円(税引前)の分配金をお支払いしております。分配金を分配時に当ファンドに再投資したものと計算した分配金再投資基準価額は、今年11月末時点で40,000円を超えており、分配金再投資基準価額でみれば、約8年間で約4倍に成長したことになります。

当ファンドの設定日から、今年11月末までの分配金再投資基準価額の上昇率は301.5%でした。一方、中国本土株式市場の代表的な指数である上海／シンセンCSI300指数(円換算)の、同期間の上昇率は181.5%でした。

この間、当ファンドにおいては、その時々の投資環境やチャイナ・アセット・マネジメント・カンパニー・リミテッドからの投資アドバイスを参考に、相場状況を踏まえた銘柄選択を行い、基準価額の上昇に努めてまいりました。

これまで、中国経済は政府が果たしている役割が非常に大きいため、当ファンドの運用においても、政策動向に着目してその恩恵が見込まれる情報技術株や資本財・サービス株、一般消費財・サービス株を中心にした運用を行ってまいりました。その結果が、約8年間で約4倍という投資成果につながったものと捉えております。

図表1. 設定来の基準価額推移と分配実績



※基準価額は1万口当たり、信託報酬控除後です。

※分配金再投資基準価額とは、期間中の分配金(税引前)を当該分配金(税引前)が支払われた決算日の基準価額で再投資したものと計算した基準価額です。

※分配金は1万口当たり(税引前)です。

※設定来、中国A株投資に関わる現地規制が存在することや、資金の流動性等を考慮して、第7期(2016年4月21日)にかけて100円分配を継続してきました。

しかし、2016年に入り、最低元本の維持や運用資産における株式投資比率等に関する規制の緩和に伴い、回金対応等に伴う流動性が大きく改善したことから、過去に積み上げた利益等について分配することが妥当と考え、第8期(2016年10月21日)に7,000円の分配を実施しました。

※グラフは過去の実績であり、将来の成果を示唆または保証するものではありません。

<本資料に関してご留意いただきたい事項>

■本資料は、「中国A株オープン」に関する情報提供を目的として岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものではありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■投資信託の取得の申込みには、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はお客ご自身で行っていただきますようお願いいたします。

中国A株オープン
追加型投信／海外／株式

2. ボラティリティは高いが、長期で見ると上昇トレンドを維持

当ファンドが設定されてからの中国本土株式市場の動向を見ると、中国政府の財政・金融政策による支援が強く期待される局面や、人民元の先高感が期待される局面において株価が上昇する傾向がありました。一方、人民元安に伴う資金流出懸念が高まったり、米中対立を始め他国との貿易摩擦に対する警戒感が強まる局面では、株価が軟調に推移する傾向がありました。

ただ、短期的には激しい上下動を見せながらも、図表1・2の通り、**当ファンドの分配金再投資基準価額、上海／シンセンCSI300指数（円換算）**はともに**上昇トレンドを維持**してまいりました。

設定来、各年の基準価額騰落率と上海／シンセンCSI300指数（円換算）、およびその差を図表3にまとめました。2015年以降、当ファンドの騰落率が上海／シンセンCSI300指数（円換算）を上回る状況が続いているのは、**チャイナ・アセット・マネジメント・カンパニー・リミテッド**からの投資アドバイスを参考にしながら、**中国政府の政策の変化を捉えた銘柄選別**を行ってきた結果であると考えております。

3. 年初来の運用経過

今年に入ってから、中国本土の**創業板指数の上昇が際立っています**。これは、**中国政府がAI（人工知能）や5G（第5世代移動通信システム）の発展、新エネルギー車の普及などの「新型インフラ建設」に注力**する中、投資家が創業板指数の大部分を構成する中小型の情報技術株を選好したことが背景にあると考えられます。

創業板指数の年初来騰落率は、11月末時点で米ナスダック指数をも上回っており、米国のみならず、中国においても情報技術株が市場で注目を集めていることが窺えます。

図表2. 設定来の上海／シンセンCSI300指数（円換算）と人民元相場（対ドル）の推移
（2012年11月30日～2020年11月30日、日次）



（出所）Bloombergデータより岡三アセットマネジメント作成

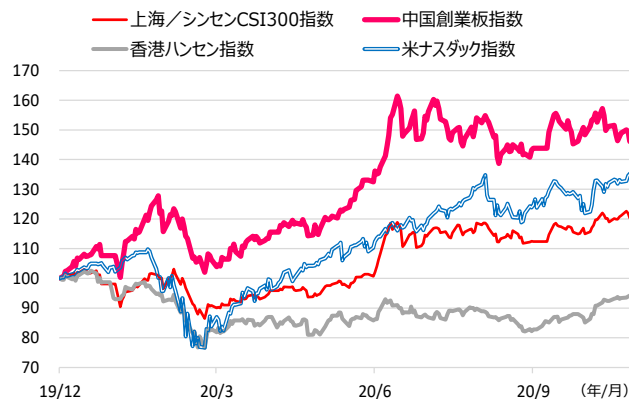
図表3. 各年別騰落率の推移

	当ファンド	上海／シンセン CSI300指数 （円換算）	差
2012年	12.2%	21.5%	-9.3%
2013年	28.2%	17.6%	10.6%
2014年	46.4%	67.2%	-20.8%
2015年	26.2%	3.3%	22.9%
2016年	-17.0%	-20.0%	3.0%
2017年	41.8%	25.7%	16.1%
2018年	-29.5%	-30.5%	1.0%
2019年	32.8%	30.4%	2.4%
2020年	37.1%	25.0%	12.0%
単純合計	178.2%	140.3%	37.9%
複利累積	301.5%	181.5%	120.0%

※各年の騰落率は、前年末から当年末の騰落率です。ただし、2012年の数値は、設定日(2012年11月30日)から2012年末までの騰落率、2020年の数値は2019年末から2020年11月末までの騰落率です。なお、差は四捨五入の関係で合致しない場合があります。

（出所）Bloombergデータより岡三アセットマネジメント作成

図表4. 年初来の主要株価指数の推移
（2019年12月30日～2020年11月27日、日次）



※2019年12月30日を100として指数化

（出所）Bloombergデータより岡三アセットマネジメント作成

<本資料に関してご留意いただきたい事項>

■本資料は、「中国A株オープン」に関する情報提供を目的として岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものではありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■投資信託の取得の申込みに当たっては、投資信託説明書（交付目論見書）をお渡ししますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はお客ご自身で行っていただきますようお願いいたします。

中国A株オープン 追加型投信／海外／株式

今年に入ってから運用につきましては、中国政府が「新型インフラ建設」に注力していることから、業績の拡大が見込まれる情報技術株や資本財株の銘柄選別を強化しました。また、新型コロナウイルスの蔓延を受けて中国において感染者の管理が強化される中、衛生管理や健康への意識が向上することを想定し、ヘルスケア株のウェイトを引き上げることで、基準価額の上昇に努めました。

4. 巨大な国内市場の中で「新型インフラ建設」に邁進

新型コロナウイルスの蔓延によって外部環境の良くない状況が続く中、中国政府は今年5月以降、内需主導で持続的な安定成長を目指す姿勢を一段と強めていると考えられます。

内需主導型経済の強化自体は約10年前から既に中国政府が示していることであり、目新しいことではありません。しかし、新型コロナウイルス感染の流行がきっかけとなり、外需の強力な回復が目先で期待できない中、中国政府は国内の巨大市場と需要の潜在力を活かすことに目を向け始めています。

**図表5. 中国 第14次5カ年計画
(2021～2025年) の重点分野**

イノベーション	現代的産業システム
国内大循環	改革深化
文化	グリーン・エコ
生活の質	対外開放
協調・調和	国家の安全

(出所) 各種資料より岡三アセットマネジメント作成

2021年から始まる第14次5カ年計画の下、これから中国政府は図表5に示す重点分野を強化しますが、その中でも**イノベーションを強く絡めた形で「新型インフラ建設」が一段と推進**されると想定されます。

5. 運用方針

中国政府の政策スタンスを注視し、政策支援が強く見込まれるセクターを中心に、業績見通しが相対的に良好な銘柄に対して積極的にウェイト付けを行う方針です。足元では、以下のセクターに注目しています。

情報技術（電子部品、ソフトウェア）

モバイルデータ通信量の増加、オンライン消費の増加、5Gの本格稼働、中国国内の半導体産業の強化、人工知能（AI）やビッグデータを活用した管理体制の構築、「新型インフラ建設」

資本財・サービス（建設機械）

グリーンエネルギーへの注力、「新型インフラ建設」や都市化の推進

一般消費財・サービス

コロナ禍に伴う自動車需要の喚起、新エネルギー車の普及、中国独自のサービス産業の隆盛、国内旅行需要の回復

ヘルスケア

コロナ禍に伴う衛生管理や健康への意識向上、ヘルスケアサービス

<本資料に関してご留意いただきたい事項>

■本資料は、「中国A株オープン」に関する情報提供を目的として岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものではありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■投資信託の取得の申込みに当たっては、投資信託説明書（交付目論見書）をお渡ししますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。



中国A株オープン
追加型投信／海外／株式

運用状況（作成基準日 2020年11月30日）

基準価額	22,614 円
純資産総額	2.8 億円

※基準価額は1万口当たりです。

最近5期の分配金の推移	
2018/10/22	200 円
2019/4/22	200 円
2019/10/21	200 円
2020/4/21	200 円
2020/10/21	200 円
設定来合計	9,300 円

※分配金は1万口当たり、税引前です。
運用状況等によっては分配金額が
変わる場合、或いは分配金が支払
されない場合があります。

騰落率	1か月前	3か月前	6か月前	1年前	3年前	設定来
分配金再投資基準価額	2.73%	2.35%	36.49%	42.35%	32.13%	301.54%
上海／シンセンCSI300指数（円換算）	5.76%	5.90%	36.21%	30.86%	14.74%	181.51%

※基準価額の騰落率は、1か月前、3か月前、6か月前、1年前、3年前の各月末の基準価額との比較です。
※分配金再投資基準価額は、設定来の分配金（税引前）を当該分配金（税引前）が支払われた決算日の
基準価額で再投資したものとして計算された基準価額です。
※分配金再投資基準価額の設定来騰落率は、1万口当たりの当初設定元本との比較です。
※上海／シンセンCSI300指数（円換算）は参考指数であり、当ファンドのベンチマークではありません。
※上海／シンセンCSI300指数（円換算）の騰落率は、当該日前営業日の現地終値に為替レート（対顧客電信
売買相場の当日（東京）の仲値）を乗じて岡三アセットマネジメントが算出しています。

ポートフォリオ構成比率	
株式	92.3%
（内外国株式）	（92.3%）
（内先物）	（0.0%）
公社債	0.0%
（内外国公社債）	（0.0%）
（内先物）	（0.0%）
ETF	0.0%
短期金融商品その他	7.7%
中国A株マザーファンド	55.9%
中国A株コネクタマザーファンド	42.7%
組入銘柄数	141銘柄

※構成比率はマザーファンドを通じた実質比率
です（マザーファンドの組入比率を除く）。
小数点第2位を四捨五入しているため、合計
が100%にならない場合があります。
※銘柄数は、新株等がある場合、別銘柄として
記載しております。

＜セクター別投資比率＞

セクター	比率
エネルギー	0.2%
素材	6.4%
資本財・サービス	17.8%
一般消費財・サービス	5.3%
生活必需品	17.0%
ヘルスケア	10.0%
金融	13.1%
情報技術	15.9%
コミュニケーション・サービス	0.9%
公益事業	0.4%
不動産	5.4%
短期金融商品・その他	7.7%

※投資比率は当ファンドの純資産総額に対する実質組入比率です。
※小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

＜市場別投資比率＞

市場	比率
上海A株	47.7%
深センA株	44.6%
ETF	—
短期金融商品・その他	7.7%

※同一企業の異なる市場で組入れたものに
ついては本土株と合算しております。

マザーファンドの組入上位10銘柄

＜中国A株マザーファンド＞

	銘柄名	比率	市場	セクター
1	中国平安保険（ピンアン・インシュアランス＝集団＝・オブ・チャイナ）	7.4%	上海A株	金融
2	三一重工（サニー・ヘビー・インダストリー）	5.8%	上海A株	資本財・サービス
3	江蘇恒立液圧（ジャンスー・ヘンリー・ハイドローリック）	5.0%	上海A株	資本財・サービス
4	宜賓五糧液（ウーリヤンイェー・イビン）	4.0%	深センA株	生活必需品
5	立訊精密工業（ラクスシェア・プレシジョン・インダストリー）	4.0%	深センA株	情報技術
6	深セン邁瑞生物医療電子（シンセン・マインドレイ・バイオメディカル・エレクトロニクス）	3.5%	深センA株	ヘルスケア
7	貴州茅台酒（グイヂョウ・モウタイ）	3.0%	上海A株	生活必需品
8	広東海大集団（グアンドン・ハイド・グループ）	2.8%	深センA株	生活必需品
9	招商銀行（チャイナ・マーチャント・バンク）	2.7%	上海A株	金融
10	保利發展控股集团（ポリ・ディベロップメンツ・アンド・ホールディングス・グループ）	2.6%	上海A株	不動産

＜中国A株コネクタマザーファンド＞

	銘柄名	比率	市場	セクター
1	三一重工（サニー・ヘビー・インダストリー）	7.3%	上海A株	資本財・サービス
2	宜賓五糧液（ウーリヤンイェー・イビン）	6.9%	深センA株	生活必需品
3	江蘇恒立液圧（ジャンスー・ヘンリー・ハイドローリック）	5.0%	上海A株	資本財・サービス
4	立訊精密工業（ラクスシェア・プレシジョン・インダストリー）	5.0%	深センA株	情報技術
5	貴州茅台酒（グイヂョウ・モウタイ）	4.6%	上海A株	生活必需品
6	隆基緑能科技（ロンギ・グリーン・エナジー・テクノロジー）	3.6%	上海A株	情報技術
7	潍柴動力（ウェイチャイ・パワー）	3.2%	深センA株	資本財・サービス
8	招商銀行（チャイナ・マーチャント・バンク）	3.1%	上海A株	金融
9	広東海大集団（グアンドン・ハイド・グループ）	3.0%	深センA株	生活必需品
10	深セン市捷佳偉創新能源裝備（シンセンS. Cニュー・エナジー・テクノロジー）	2.8%	深センA株	情報技術

※比率は、マザーファンドの純資産総額に対する比率です。銘柄は、新株等がある場合、別銘柄として記載しております。
※外国銘柄の日本語表記は、QuickFactSet、Bloombergを参照しております。

（作成：運用本部）

＜本資料に関してご留意いただきたい事項＞

■本資料は、「中国A株オープン」に関する情報提供を目的として岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものではありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書（交付目論見書）をお渡ししますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はお客ご自身で行っていただきますようお願いいたします。



中国A株オープン
追加型投信／海外／株式

中国A株オープンに関する留意事項

【岡三アセットマネジメントについて】

商号：岡三アセットマネジメント株式会社

岡三アセットマネジメント株式会社は、金融商品取引業者として投資運用業、投資助言・代理業および第二種金融商品取引業を営んでいます。登録番号は、関東財務局長（金商）第370号で、一般社団法人投資信託協会および一般社団法人日本投資顧問業協会に加入しています。

【投資リスク】

- 投資者の皆様は投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。投資信託は預貯金と異なります。投資信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者の皆様へ帰属します。ファンドは、中国A株市場上場の株式等価動きのある有価証券等に投資しますので、組入れた有価証券等の価格の下落等の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替相場の変動により損失を被ることがあります。
- ファンドの主な基準価額の変動要因としては、「株価変動リスク」、「為替変動リスク」、「信用リスク」、「流動性リスク」、「カントリーリスク」があります。

※基準価額の変動要因は上記のリスクに限定されるものではありません。

【その他の留意点】

- ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリングオフ）の適用はありません。
- 投資信託は預金商品や保険商品ではなく、預金保険、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関が取扱う投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。
- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合があるため、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。また、投資者の購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが見込まれる場合も同様です。
- ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行います。ファンドが投資対象とするマザーファンドを他のベビーファンドが投資対象としている場合に、当該他のベビーファンドにおいて追加設定および一部解約等がなされた場合には、その結果として、マザーファンドにおいても売買等が生じ、ファンドの基準価額に影響を受けることがあります。
- 取引所における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止、その他やむを得ない事情（中国の証券制度における投資枠を超える場合、投資対象国における非常事態による市場の閉鎖もしくは流動性の極端な減少、送付金制限等）があるときは、購入・換金申込みの受付を中止することや、すでに受付けた購入・換金申込みの受付を取消することがあります。
- 中国A株投資における主なリスクおよび留意点については、「投資信託説明書（交付目論見書）」の「投資リスク」をご参照ください。
- 詳しくは、「投資信託説明書（交付目論見書）」の「投資リスク」をご参照ください。

【お客様にご負担いただく費用】

＜お客様が直接的に負担する費用＞

- 購入時
購入時手数料：購入価額×購入口数×上限3.85%（税抜3.5%）
詳しくは販売会社にご確認ください。
- 換金時
換金手数料：ありません。
信託財産留保額：換金申込受付日の翌営業日の基準価額×0.3%
※中国A株のキャピタルゲイン課税等が導入された場合、その水準などを勘案し、委託会社が定める率に引き上げられる場合があります。

＜お客様が信託財産で間接的に負担する費用＞

- 保有期間中
運用管理費用（信託報酬）
：純資産総額×年率2.09%（税抜1.90%）
- その他費用・手数料
監査費用：純資産総額×年率0.0132%（税抜0.012%）
- 有価証券等の売買に係る売買委託手数料、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用、海外における資産の保管等に要する費用等を信託財産で負担いただきます。なお、マザーファンドの当該費用につきましては、間接的に負担いただきます。（監査費用を除くその他費用・手数料は、運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことはできません。）
- お客様にご負担いただく費用につきましては、運用状況等により変動する費用があることから、事前に合計金額もしくはその上限額またはこれらの計算方法を示すことはできません。
- 詳しくは、「投資信託説明書（交付目論見書）」の「手続・手数料等」をご参照ください。



販売会社

受益権の募集の取扱い、投資信託説明書（交付目論見書）、投資信託説明書（請求目論見書）及び運用報告書の交付の取扱い、解約請求の受付、買取請求の受付・実行、収益分配金、償還金及び解約金の支払事務等を行います。

商号	登録番号	加入協会			
		日本証券業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
(金融商品取引業者)					
岡三証券株式会社	関東財務局長(金商)第53号	○	○		○

<本資料に関するお問い合わせ先>

フリーダイヤル 0120-048-214（9:00～17:00 土・日・祝祭日・当社休業日を除く）